

PEP 卓越大学院プログラム生 募集要項
5期生（2022年4月修士課程・一貫制博士課程入学 TD1 進入）夏・冬選抜試験

本プログラムの概要

本「パワー・エネルギー・プロフェッショナル(PEP)育成プログラム」は、連携13大学（早稲田大学、北海道大学、東北大学、福井大学、山梨大学、東京都立大学、横浜国立大学、名古屋大学、大阪大学、広島大学、徳島大学、九州大学、琉球大学）による5年一貫の博士人材育成プログラムである。

学生は自らの専攻の履修・修了に加え、本プログラム修了要件（TD1からTD5までの5年間で45単位）を修得することにより「PEP卓越大学院プログラム修了認定証」が授与される。また、本プログラム科目は、卓越必修科目（7科目10単位）は早稲田大学に設置され、それ以外の卓越専門選択科目は自らの専攻に設置される。卓越必修科目履修にあたっては、オンデマンド形式、集中合宿形式、学外連携先実習等、連携12大学学生に配慮した設計となっている。なお、本プログラム修了は、自らの大学の研究科・専攻の履修・修了が大前提となるため、自らの専攻の履修・修了について、自らの大学の要件等を必ず確認すること。

1. 出願資格

◆連携13大学共通

出願時において、連携13大学の所定の研究科・専攻の修士課程に出願し、2022年4月入学試験の合格が決定した場合、当該専攻に入学の意思がある者

◆早稲田大学進学予定者

以下の(1)、(2)の両方を満たすこと。

(1)以下のいずれかの専攻の修士課程1年・一貫制博士課程1年に出願し、2022年4月入学試験に合格が決定した場合、入学手続を完了する意思がある者。所属する研究科・専攻の入学手続を行わない場合は出願資格を喪失する。

- ・基幹理工学研究科（機械科学専攻、電子物理システム学専攻）
- ・先進理工学研究科（応用化学専攻、電気・情報生命専攻、ナノ理工学専攻、先進理工学専攻）
- ・環境・エネルギー研究科（環境・エネルギー専攻）

(2)現時点で修士課程修了後、博士後期課程への進学を強く希望し、本プログラム修了の強い意志がある者。

2. 募集人員 若干名

3. 出願期間 <夏SE> 2021年6月7日（月）～ 7月2日（金）

<冬SE> 2021年12月13日（月）～ 2022年1月12日（水）

4. 出願書類

- ・志願票・修士論文研究計画書（先進理工学専攻は卒業論文概要書）・進入経緯書<以上、指定書式>
- ・現指導教員もしくは受入指導教員からの推薦書<書式自由>
- ・2020年度秋学期までの成績証明書（夏SE）/2021年度春学期までの成績証明書（冬SE）

※出願書類一式は理工学術院 大学院入試 Web サイト(https://www.waseda.jp/fsci/admissions_gs/)の「文部科学省卓越大学院プログラム『パワー・エネルギー・プロフェッショナル育成プログラム(PEP)』」よりダウンロードすること。

※志願票には**受入指導教員の押印が必要**となるため、出願に際しては事前に受入指導教員の内諾を得ること。

5. 提出方法

出願書類を本プログラム事務局宛に簡易書留にて郵送すること **【出願期間最終日必着】**

※進学する専攻の提出方法とは異なるので注意すること。

6. 選抜方法・選抜スケジュール

選抜は次のスケジュールに従い、書類選考と口述試験にて実施される。

- ・書類選考：出願書類により選考を行う。
書類選考結果は、出願者全員にメールにて通知する。書類選考通過者には口述試験の集合場所・集合日時ならびにプレゼンテーション資料作成について通知する。
- ・口述試験日程：<夏 SE>【電力系】2021年7月27日（火）
【エネルギーマテリアル系】2021年7月26日（月）
<冬 SE>【電力系】2022年2月4日（金）
【エネルギーマテリアル系】2022年1月27日（木）
口述試験日は、審査希望分野（電力系・エネルギーマテリアル系）により異なる。受験生は希望する分野の日程にて口述試験を受けるものとする。
- ・口述試験形式：対面（西早稲田キャンパス）もしくはオンライン（コロナ感染拡大状況による）
- ・口述試験内容：これまでの研究内容、志願動機、本プログラム進入後に取り組みたい研究内容、将来のビジョンについてのプレゼンテーションと質疑応答。
- ・結果発表：口述試験対象者にメールにて通知する。
<夏 SE>2021年8月17日（火）17:00～ <冬 SE>2022年2月10日（木）17:00～
- ・進入手続：合格者は誓約書およびその他の必要書類を期間内に提出することにより進入手続を行う。
手続期間：<夏入試><冬入試>いずれも2022年2月24日（木）～2月25日（金）

7. プログラム履修期間

本プログラムに係る科目履修は2022年4月(TD1)からTD5修了時までとする。

8. 卓越RA費

本プログラム生は連携機関や企業等との共同研究等に参画することにより、研究代表者である指導教員等から卓越RA費を受給することができる。

9. プログラム履修手続等

2022年4月からのプログラム履修手続に関しては、本プログラム事務局より進入手続完了者宛に連絡する。

10. その他

- ・提出された出願書類の変更は認めない。また、出願書類の返還は行わない。
- ・出願時に収集した個人情報、試験実施、結果発表、履修手続およびこれらの付随業務のためののみ連携13大学で使用する。その際、当該個人情報の漏洩、流出、不正使用等がないよう、必要かつ適切な管理を行う。また上記業務を委託する場合は、委託先に対し契約等により必要かつ適切な管理を義務付ける。
- ・本プログラム進入による、入学する大学の研究科、専攻および研究指導の変更は生じない。
- ・本プログラム採択大学は、文部科学省へのプログラム修了者の追跡調査報告ならびに、文部科学省科学技術・学術政策研究所が運用する「博士人材データベース（JGRAD）」を活用した修了者の状況把握に協力することとなっている。本プログラム進入者は、修了後これら調査等に協力することが求められる。
- ・5年一貫制教育プログラムである本プログラムに進入した場合においても、区分制修士課程在籍者が博士後期課程に進学する際は、別途対象専攻の大学院入試を受験し、合格しなければならない。

11. 問合せ先

PEP 卓越大学院プログラム事務局

〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1

早稲田大学 西早稲田キャンパス 51号館 1階統合事務所

TEL:03-5286-3238 E-mail : pep-info@list.waseda.jp

(事務局開室時間：平日 9:00-12:30、13:30-17:00)

以上